

令和4年度 第2回徳島市立図書館協議会 会議録要旨

- 1 日時 令和5年3月29日(水) 14:00~15:30
- 2 場所 徳島市役所本館13階 第一研修室
- 3 出席者 委員 委員長 三木 鈴江(家庭文庫代表)
委員 松家 敬子(千松幼稚園 園長)
小川 陽子(川内中学校 校長)
本田 守(市文化協会 会長)
板東 恵子(市社会教育委員 委員長/市婦人連絡協議会 会長)
藤田真由美(市議会文教厚生委員会 委員長)
竹内 紘子(日本児童文学者協会徳島支部 支部長)
福島 吉美(市少年を守る母の会 会長)
小林 敬治(徳島県立図書館 館長)
- 事務局 市教委(社会教育課)伊東課長、岡田課長補佐、山口係長、堤主査、板東主事
図書館(指定管理者)廣澤副館長、渡部副館長、清水副館長、石川部署責任者、
多田エリアマネージャー、四国営業前川

4 議題

(1) 令和4年度の事業活動について

副館長より説明。

質疑応答

委員 利用者の年齢層はどのような割合になっているのか。

事務局 男性は40~70代が多く、女性は30~50代が多い。親子の利用も多い。逆に13歳~30代の利用が少ない。

委員 電子図書館はどの年代で利用が多いのか。

事務局 電子図書館の利用統計について、年代別に抽出できるかをまず確認する。

委員 年齢層の分析は大切だと思うので行って欲しい。高齢の方でも得意な方はいると思う。

事務局 承知した。今後、統計を取り把握していく。

委員 予約の件数が伸びているとのことだが、予約処理にはどのくらい時間がかかっているのか。また、図書館に所蔵がなければ他の図書館から取り寄せなどを行っているのか。

事務局 図書館に所蔵がないものについては、他の図書館から借りて提供している。場合によっては、県外の図書館からも取り寄せて提供するよう努めている。

委員 費用などのバランスも考えながら行っていかなければならないと思う。

事務局 求められた資料を届けるのは、図書館として基本の姿勢だと思うのでこれからも丁寧に対応を続けていきたい。

質疑応答

委員 YA (ヤングアダルト) ボランティアの活動内容はどのようなものか。

事務局 毎月1回集まって、おすすめの本のPOPの作成や書架の整理、本の修理、こどもしつイベントで配布するプレゼントの作成、蔵書点検期間中の書架整理などを行っている。また、四国大学生有志との交流も行った。

委員 YA ボランティアの人数は増やさないのか。

事務局 ここ数年で参加人数は増加してきた。きめ細やかな対応をするために今の人数で充分ではないかと考えている。

委員 若い方の利用が少ないと言っていたので質問した。YA ボランティアには継続的に参加してもらえたら良いと思う。

事務局 そのように考えている。今後、YA ボランティアに参加していない中学生、高校生向けのイベントも検討していきたい。

質疑応答

委員 中学生、高校生向けに、ツイッターでもっと広報してはどうか。
YA ボランティアでツイッターが得意な人に情報発信してもらってはどうか。

事務局 図書館でもツイッターでの広報は実施している。

先日、徳島大学の学生から、自習室の情報を自身のインスタグラムに投稿したいと申し出があり了承した。今後も、学校の規定等も加味しつつ、広報に取り組んでいきたい。

職場体験も新型コロナウイルスの影響で申し込みがなかったので、落ち着いてきたら再開していきたい。

(2) 令和5年度の事業計画(案)について

副館長より説明。

質疑応答

委員 中学生の活字離れが深刻になっているので、中学生向けにアピールをして欲しい。職場体験は、まだ再開が難しいと思う。

YA ボランティアのように活動の場があるのは有り難いが、63名というのは市内の中学生、高校生の中のほんの一握りである。

YA ボランティアはどのように募集しているのか。

事務局 年度始めに学校にチラシを配布して、呼びかけをお願いしている。

委員 図書館の人に学校に来てもらうことはできるのか。

事務局 コロナ前は小学校に行って、図書館の本の並び方や分類の話をしたり読書のアニメーションをしたりしていた。ご要望があれば日程等調整をさせていただきお伺いできるので、相談して欲しい。本来であれば、市内の学校をすべて回りたいが力が及ばず、今後の課題だと考えている。

小学校向けに、授業で使ってもらえる内容の貸出セットも作っているので、ぜひ活用して欲しい。中学校でも要望があれば、内容をご相談したい。

委員 おすすめの本のPOPの書き方や読書のアニメーションについて教えて欲しい。

事務局 職場体験では、生徒におすすめしたい本を選んでもらい、POP作りも行っていた。要点、コツなどをお伝えできると思うので相談して欲しい。

高校生にアニメーションを教えたこともあり、その際は小さいお子さま向けに実践もしてもらった。

委員 POPを作って図書館で掲示してもらうことができれば、新たな連携の形になるのではないかと思う。

事務局 ぜひ、今後相談の上、実施できるよう努めたい。

質疑応答

委員 配本事業は行っているのか。新しい本や人気の本も借りられて、とても良かったと聞いている。

事務局 現在76か所で実施している。申請書の提出など事務手続きが必要になるが、ぜひ、検討していただきたい。

委員 幼稚園で電子図書館を利用したいと思ったら、個人のカードで利用するようになるのか。

事務局 個人のカードの利用になる。団体のカードの利用については、持ち帰って可能かどうか検討したい。

委員 お誕生会の時に利用できればうれしいので検討して欲しい。

事務局 今後、コンテンツの構築や増加にも努めていきたい。

委員 他の図書館の取り組みかもしれないが、POPを幼稚園に配ってくれたことがあり、子どもたちが本に興味を持つきっかけになった。

事務局 徳島県教育委員会での取り組みだったと思うので、確認して後日回答させていただきます。

(3) その他

なし